



SDGsプログラム実施レポート No.10 「人や国の不平等をなくそう」



不平等ってどういうこと？
自分たちが当たり前と思っていることが当たり前じゃないことを知ることが
子どもたちや大人にとっても第一歩になると感じました。

不平等について考えてみよう

子どもたちの気づき

- ・子どもが学校に通っている国がある一方で、子どもが働いている国がある
- ・食べ物がなくて困っている国があるのに食べ物を捨てている国がある
- ・男と女でもらえるお金が違っている
- ・肌の色が違うだけで差別されるなんておかしい
→怒りを表す児童も



施設の壁面に、SDGs
コーナーを作り、カラフルでイラストを多用した資料を掲示しています。
子どもたちの興味関心を引き出す工夫を各施設様々な方法で行っています。

子どもたちの様子

これまでの学習と関連付けて節電や節水を挙げる児童も多くいた
自分たちの周りから差別とか不平等をなくす、と自分の身近な生活に立ち戻って考えていた
職員へ個別に感想を伝えに来たり、使用した国カードを持ち帰りたいという児童がいたり、子どもたちの興味関心を引き出せたと思う

職員の感想

昨年実施した内容を覚えていて発言してくれたのが嬉しかった。
毎月の地道な活動が実を結ぶんだなあ実感した。
上級生の多くの児童が興味を持って参加してくれていたと感じる。
継続的に学ぶためのきっかけづくりとしてこれからも遊び要素のあるプログラムを実施していく。